

## 研修企業の事例紹介



### 大和工業株式会社

大和工業株式会社  
総務部人事課 副主事 井下貴之様

#### 1. 当社のエルダー制度について

当社では、新入社員に対し、彼らのスムーズな職場環境への適応と速やかな職務関連知識、技能・技術を習得させることを目的とし、職場生活においてマンツーマンの指導を行う、エルダー制度という制度を設けており、毎年入社二年目以上の者から選抜し、エルダーとして選任しています。これまでの運営の中では、エルダーから、「教えるも、なかなか新入社員は報・連・相ができるようにならない」など、新入社員の育成に苦心する声も聞こえてきていました。



#### 2. 研修実施の感想と今後、期待すること

これまで数年にわたり、新入社員に対しては、仕事への取り組み方についての理解を深める研修を、またエルダーに対しては、部下・後輩の指導・育成法を習得してもらうべくコミュニケーション（褒め方・叱り方）に関する研修を、ひょうご仕事と生活センターにお願ひしてきました。これらの研修は、同センター外部相談員の瀧井先生が、普段より大学生（最近の若者）と接しておられるだけでなく、最新の指導法にも通じておられることで、非常に実践的なものであったと感じています。受講生からも、気づきを得る良い機会となったという声が多くありました。今後とも、社

員の意識付けや実務的なアドバイスとなるような研修は有意義だと思いますので、大いに期待しております。



#### 3. 当社総務部部長中矢康雄の感想

瀧井先生による研修は、方法論やテクニックだけでなく、意識・姿勢に働きかける内容であり、また、ワーク形式であることで、社員自らに考えさせ自分を振り返りながら考えるきっかけ作りになるなど、主体性・自律性を養う内容だと思います。更に、研修内容が終局的なものではなく、その時々に必要なテーマ一点に絞られていることが、受講生の、より深い理解、より良い體落ち感に繋がっているようです。その他、研修を通じて参加者同士がお互いに意見を交換する機会となり、自分の置かれている状況を客観的に見直す契機にもなったようです。



内部研修への  
コメント



4年前の出会いから、若手社員の方々の「報・連・相（報告・連絡・相談）」研修を2年にわたり実施。その後、担当者の方と打ち合わせを行い、昨年と今年度は、上司と部下の方々それぞれに応じた研修を同時期に実施。同社では、エルダー制度も導入されており、部下の方々だけでなく、双方対象での研修実施は、更に大きな成果に繋がると感じています。